



おさかな瓦版

No. 66
2015.7

シリーズ：いろいろな漁業 第5回

いか釣り漁業



ふーちゃんのトピックス
けんきゅうしょ あそび きてね
研究所に遊びに来てね!



ふっくんのなんでもコーナー
いか釣り漁業の動画が見られるよ

いか釣り漁業

～イカの習性を利用して～

イカは世界に450種類以上、日本周辺には140種類ぐらいますが、食用にされているのは30種類ほどです。イカを獲るには、いか釣り漁業のほか、まき網、底びき網、定置網を使った漁業などがあります。日本の年間漁獲量は約20万トンで、その半分がいか釣り漁業によるものです。

いか釣り漁業は、おもに夜行われます。光に集まるイカの習性を利用して、暗い海の上で漁船にいさり火を灯してイカを集めます。イカは遠くからでも光を感じ、明るい船に向かって集まってきます。しかし、あまりに強すぎる光はきれいなので、いさり火の影になる船の下に集まる習性があると言われています。

釣りには自動イカ釣り機を使います。イカが集まっている船底の方に、釣り糸に小魚に似せた釣り針（イカ角、チェック）をつけて沈め、上下させるとイカがかかります。釣り糸は自動的に巻き上げられ、船に取りこまれます。

小型の漁船であれば、毎日近くの港に帰って生のイカを水揚げします。冷凍設備のある大型漁船は、数週間～1カ月半ぐらい漁を続け、魚倉（船にある冷凍庫）がいっぱいになると、近くの港に水揚げします。



カメラ。スルメイカ

日本で獲れるイカの中で、もっとも漁獲量の多いスルメイカ（）は、秋から冬にあたりの海底で卵を産み、夏になると北海道まで北上し、秋から冬にかけて九州に戻ります。イカ釣り漁船はそれに合わせて日本中の海を移動します。

いか釣り漁業は、移動やいさり火にたくさん燃料を使いますが、最近は燃料代が高く、漁師さんも困っています。

水産総合研究センターは、いさり火に燃料をあまり使わないですむLED照明を取り入れたり、効果的な海面の照らし方を探ったりするなど、省エネルギー化を目指した研究をしています。また、イカが海にどれくらいいるかを調べて獲りすぎないようにする研究や、まだ流通されていないイカで食用に適するものがないか調べる研究などもしています。



高橋 晃介

イカ釣り漁船

自動イカ釣り機

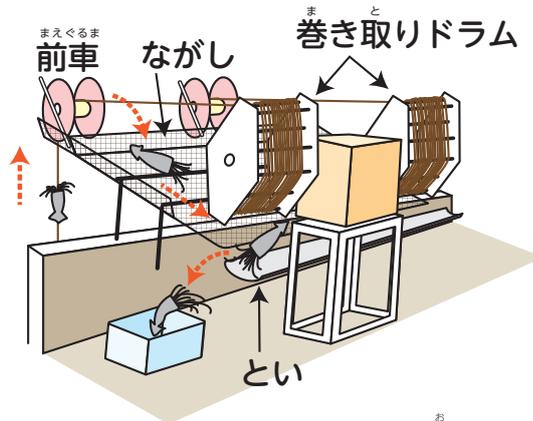
小型漁船では6台くらい、
大型漁船では26台設置します。
イカ角 20 ~ 30本がついた釣り糸がついています。
釣り糸の上げ下げは全自動。
イカをおびき寄せるように上下させ、
釣りあげたら糸を海におろす、
という作業を自動で繰り返します。

いさり火

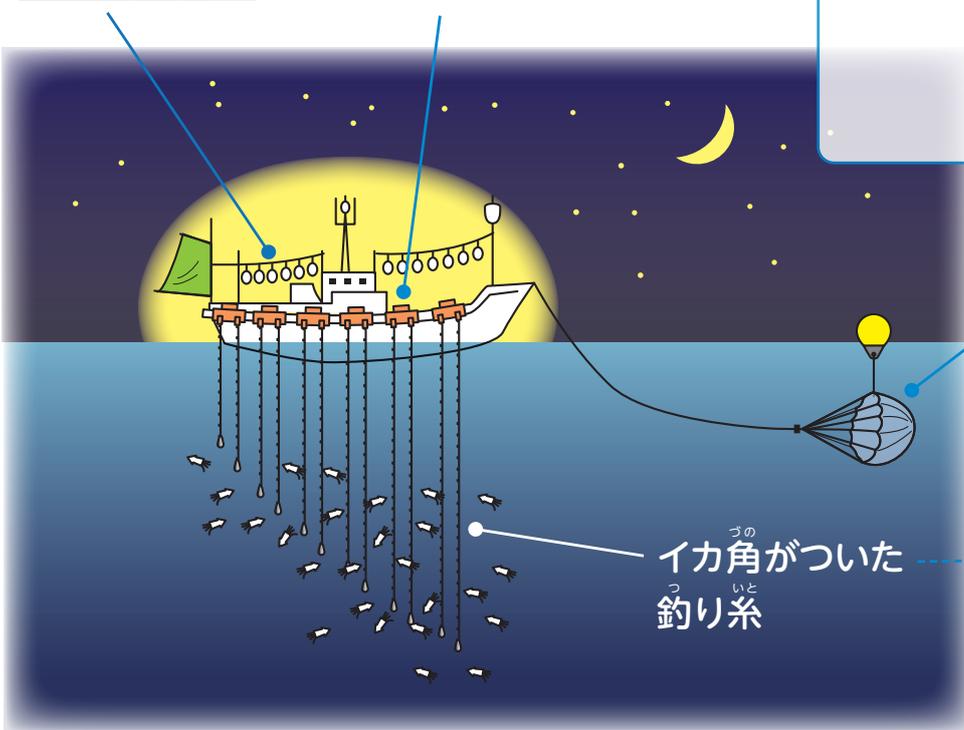
光に向かって
イカが集まって
きます。



釣り糸は巻き取りドラムで巻き上げられ、
釣り上げられたイカは前車を通ると
イカ角から外れます。



イカはながしに落ち、
といを流れて一か所に
集められます。



シーアンカー

いかり。船を安定させます。

イカ角



イカ角

イカ角は釣り針を小魚などに見えるよう加工したものの。日本近海のイカ釣り漁船が使用しているものはゴム製またはプラスチック製で、いろいろな色があります。何色を使うかは漁師さんの経験や好みによります。ある地域ではオレンジ色、ある地域では5本に1本の割合で赤を使い、ほかは緑にして、どの位置でイカが釣れたかわかりやすくするなど工夫しています。また、針はイカがすぐ外れるようになっています。



チェック



スルメイカ釣り用のイカ角



ふーちゃんのトピックス

Fuchan's Topics

研究所に遊びに来てね!

水産総合研究センターは、毎年夏から秋にかけて研究所を一般公開しています。研究所ってどんなところ? どんなことをしているのかな? 研究施設を見学したり、タッチプールで魚に触ったりできるほか、いろいろな体験コーナーもあります。楽しみながら親子で勉強できます。ぜひ、遊びに来てね。くわしくは水産総合研究センターホームページの研究所のページをご覧ください。10月以降の開催予定は次号でお知らせします。

一般公開のスケジュール

- 7月24日(金) 日本海区水産研究所 宮津庁舎 (京都府宮津市)
ウェブサイト ▶ <http://jsnfri.fra.affrc.go.jp/>
- 7月25日(土) 増養殖研究所 南勢庁舎 (三重県南伊勢町)
ウェブサイト ▶ <http://nria.fra.affrc.go.jp/>
- 8月4日(火) 増養殖研究所 日光庁舎 (栃木県日光市)
ウェブサイト ▶ <http://www.fra.affrc.go.jp/nikko/>
- 8月22日(土) 東北区水産研究所 塩釜庁舎 (宮城県塩釜市)
ウェブサイト ▶ <http://tnfri.fra.affrc.go.jp/>
- 9月5日(土) 瀬戸内海区水産研究所 廿日市庁舎 (広島県廿日市市)
ウェブサイト ▶ <http://feis.fra.affrc.go.jp/>

「さかなと森の観察園」
無料公開デー

みんなで
遊びに来てね!



6月7日の増養殖研究所横須賀庁舎一般公開の様子

いかってどうやって釣るの?

いか釣り漁業の動画が見られるよ

いか釣り漁業がどんなふうに行われているか、動画で紹介しています。スルメイカが次々と釣り上げられる迫力あるようすをぜひ見てみて。

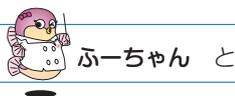
▶ YouTube水産総合研究センター公式チャンネル「fra_channel」
<http://www.fra.affrc.go.jp/youtube/>

ふっくんのなんでもコーナー

どんな質問してね。
ぼくが答えるよ!



動画「いか釣り操業風景」



ふーちゃん と ふっくん : あんじい仙人のもとで修行している研究員です

おさかな瓦版 No.66 (2015年7月発行)

編集・発行: 国立研究開発法人 水産総合研究センター
質問の送り先・お問い合わせ先: 広報室
〒220-6115 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-3
クイーンズタワーB 15階
TEL. 045-227-2600 FAX. 045-227-2702
ウェブサイト <http://www.fra.affrc.go.jp/>

さかなやエビ、カニなどの水産動物や海藻のことでわからないことがあったら、広報室までハガキを送ってね。<聞きたいことの内容>、<学年>、<住所>、<名前>を忘れずに書いてね。ふっくんが「なんでもコーナー」でお答えします。

表紙写真

A	
B	C

A: いさり火を灯して漁をするイカ釣り漁船

B: アカイカ釣り操業

C: 釣り上げられるスルメイカ



水産庁の主催する魚の国のしあわせプロジェクトに参加しています

リサイクル適性
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。